

飯田修司議員議長就任

令和4年4月21日 第2回臨時北見市議会において議長選挙の結果飯田修司議員が議長に選任されました。

経済の伝書鳩抜粋

北見市議会議員選挙後、初の本会議となる臨時市議会が21日に開かれた。正副議長選が行われ、議長には飯田修司議員(63)、副議長には中崎孝俊議員(67)が選出された。

正副議長選は議員26人の無記名投票で行われ、議長選は飯田氏が24票、菊池豪一議員が2票だった。副議長選は中崎氏が17票で、無効票が9票だった。

飯田氏と中崎氏はともに市町合併前の旧北見市で当選1回、合併後の新北見市で当選5回。飯田氏は副議長や議会活性化検討小委員会座長、中崎氏は議会運営委員会委員長や北見地区消防組合議会議長を歴任している。

2人を代表して飯田議長が「職責の重さに身の引き締まる思い。北見市の発展と市民生活の向上のため、公平・公正な議会運営に努めたい」と挨拶した。

正副議長から就任あいさつ

市民の皆様には、日頃より市政運営並びに議会活動に対しまして、深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

市議会は、選挙で選ばれた議員で構成され、市の議決機関として市民生活に関わる予算・条例などの議案や請願を審議するなど、広範囲にわたる意思決定を行うところです。市議会のホームページでは、こうした市議会の概要を紹介し、役割、しくみ、各種案内、本会議、委員会の会議録などの情報を提供し、市民の皆様により開かれた議会を目指しております。

QRコードから第2回臨時市議会の様子が閲覧できます。

